

令和8年度  
小川町立小川中学校  
グランドデザイン



# 中学校教育目標

## 自ら学び 磨き、鍛え、未来を拓く生徒

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・第4期埼玉県教育振興基本計画
- ・埼玉県教育行政重点施策
- ・第3次小川町生涯学習推進計画
- ・小川町の教育振興に関する大綱
- ・小川町教育行政重点施策
- ・おがわ学

### めざす教師像

- ・教師としての使命感を持ち、生徒・保護者及び地域から信頼される教師
- ・豊かな人間性を持ち、一人一人の生徒のよさや可能性を引き出し伸ばす教師
- ・言葉だけでなく率先垂範して手本を示す教師
- ・研究と修養に努め、よりよい教育をめざす学び続ける教師

### めざす学校像

生徒の夢が膨らみ、笑顔と感動にあふれ、地域に信頼される学校

- ・「夢」：生徒が夢や目標をもち、自らその達成に向けて取り組む学校
- ・「笑顔」：生徒一人一人がお互いを思いやり、仲良く笑顔で過ごせる学校
- ・「感動」：生徒が主体的に取り組む、達成感や成就感を味わえる学校

### めざす生徒像

- 自ら学び互いに高め合う生徒
  - ・夢や目標を持ち、その達成に向けて自ら学び互いに高め合う生徒
- 心を磨き人を思いやる生徒
  - ・豊かな心を育み、自他を尊重し、思いやりのある生徒
- 進んで心身を鍛えるたくましい生徒
  - ・たくましい心身づくりに努め、体力の向上を目指す生徒

- (1) 確かな学力（基礎・基本）の定着を図るとともに、思考力・判断力、表現力の向上に努め、生徒が共に学ぶ喜びを実感でき、自ら主体的に学ぶ授業づくりに取り組みます。
- (2) 生徒が主体的、創造的に企画・運営する生徒会活動や行事づくりに取り組みます。
- (3) 一人一人の生徒理解に努め、生徒の「夢」や「目標」の達成に向けて、適切な指導や助言ができる指導力向上を目指した校内研修等に取り組みます。

### 日常の心構え

(教職員も生徒も)

- ・時を守る
- ・場を清める
- ・礼を正す

- (4) 道徳教育や人権教育を推進し、学級活動、生徒会活動や学校行事などを通して、豊かな心と望ましい人間関係を育む学校づくりに取り組みます。
- (5) 学校と生徒、保護者、地域と連携・協力し合い、「この学校に入学できてよかった」「この学校で卒業できてよかった」と思える学校づくりに取り組みます。
- (6) 学校からの情報発信等（開かれた学校）を通して、保護者、地域から信頼され、協力していただける学校づくりに取り組みます。

- \* 学習指導要領の目標達成に向けた指導方法の工夫・改善
- \* 「おがわ学」を通じた探究的な学習や体験学習の実施
- \* ICT 機器・タブレット端末の有効活用の推進
- \* 生き方指導としての進路指導、キャリア教育の充実
- \* 心を磨く清掃活動・奉仕活動・体験活動等の推進
- \* おはようございます・はい・ありがとうございます・さようなら等のあいさつの励行

### 本年度の重点・努力点

- (1) 生徒にとっても教職員にとっても魅力とやりがいを感じる新しい学校づくりの推進
- (2) 生徒一人一人がわかる喜びや学ぶ楽しさを実感できる授業づくりの推進
- (3) 保護者、地域から信頼され、協力していただける学校づくりの推進
- (4) 生徒一人一人が、安全で安心して充実した学校生活を送ることができる学校づくりの推進
- (5) 個に応じた生徒指導・教育相談の充実～あたたかく、きびしく、ねばり強く～
- (6) 人間性豊かな心とたくましい心身をもつ生徒の育成と体力向上の推進

- \* 生徒が主体的に企画・運営する学校行事づくりや生徒会活動等の推進
- \* 自他の生命尊重と他を思いやる人間性豊かな心を育む多様な集団活動や体験活動の充実
- \* いじめ、非行・問題行動の未然防止、早期発見、早期対応、早期解決、再発防止の強化
- \* 自ら自分自身を鍛え、たくましい心身づくりと体力の向上に取り組む生徒の育成

本校は、西中学校と榎台中学校が統合し、令和7年4月1日に小川中学校として開校して、2年目となりました。

家庭や地域からの支援・協力：(PTA・学校運営協議会委員・区長・民生委員・児童委員、保護司等、地域の皆様との連携)

令和8年4月8日に1年生68名、2年生67名、3年生38名でスタートしました。